

研究主題

運動の楽しさを味わいながら、仲間とかかわり合い、高め合う子どもを育てる体育学習

1. 研究仮説

運動の特性をふまえ、身につけさせたい技能を明確にし、仲間と言語活動を通じた関わりを持たせながら学習に取り組ませることで、運動の楽しさを味わいながら、技能を習得できるのではないかと。

2. 主な活動

- (1) 郡小体研総会（5月6日）
 - 平成27年度事業・会計報告
 - 平成28年度研究推進計画の決定および役員選出
- (2) 「わたしたちの体育」改定に関わる検討会・執筆作業等（7月29日）
 - 日野郡担当「ミニハードル」についての検討
 - 郡内授業研究会（ボール運動・体ほぐしの運動・器械運動・保健学習）についての確認
- (3) 夏季一泊研修会参加（8月8日・9日）
 - 「体ほぐしの運動」についての学習会（日野郡独自の取り組み）
- (4) 中・四国小学校体育研究大会参加（10月21日）
- (5) 日野郡小体研体育部会授業研究会
 - ・ゲットゴール～江府っ子カップ2016～ 6年生（ボール運動）
11月4日 江府小学校 稲田修士 教諭
 - ・体づくりの運動 4年生（体ほぐし）
12月6日 日南小学校 永岡康隆 教諭
 - ・マット運動 5・6年生（器械運動）
1月 黒坂小学校 岡田淳慈 教諭 其山佳裕 教諭
 - ・病気の予防「生活のしかたと病気 ー生活習慣病の予防ー」6年生（保健学習）
2月 根雨小学校 金本 仁 教諭
- (6) 研究推進部会（随時）
- (7) 全体研修・反省会（2月）
 - 今年度の研究のまとめと活動の反省
 - 今後の研究推進について

3. まとめ

平成30年度の県小体研発表大会を日野郡が担当することに加え、平成31年度中四国小学校研究大会の領域別提案者発表都市で「体づくり運動」に日野郡があたっていることから中四国小学校体育研究大会島根大会へ参加し研修を行った。残念なことに鳥取県中部地震があり、途中での打ち切りとなったが、研究の方向性をつかむことができた研究大会であった。

また、日野郡研究主題に迫るために、日野郡内4校において授業研究会を行ってきた。今後、授業研を中心とした実践を重ね、研究の方向性をさらに明確にするとともに、一層の研究の積み上げを行い、研究を深めていかなければならない。「効果的な指導」及び「学習課題の明確化と言語活動」を引き続き研究の柱に据えて各校の実態に合った内容で実践を積み上げていきたい。